

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は12月20日(木)発行の予定です。  
「まちかど」カラー版は、品川区役所ホームページからご覧いただけます。<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

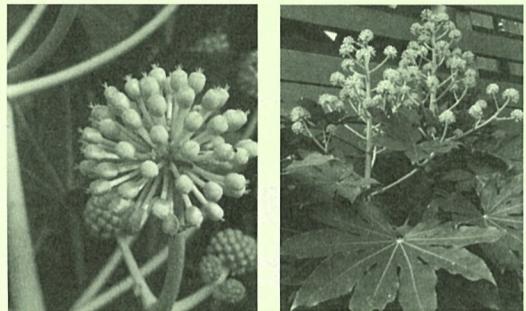
街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

# まちかど

●荏原第一地域新聞●

## 花めぐり

ヤツデ



「天狗の葉団扇」をご存知ですか? 「八手(ヤツデ)」の別称です。「八手」は福島以西、四国、九州辺りまで自生しています。高さは2~3メートルになり、葉には大きく7~9つの切れ込みがあります。それが掌の様に見える事から「八手(八は数が多いことを意味する)」と言われるようになりました。葉や茎には痰を取り除く効能を持つ「サボニン」を多く含み、去痰薬の材料となります。葉は刻んでお風呂に入れると、リウマチに効果があるといわれています。

末広がりの葉は縁起が良く大きくて丈夫なため、邪惡なものを防ぐとして、庭木として植えられることが多いそうです。天狗が大きな葉を扇いで、追い払ってくれるのかな?

(小山台2丁目町会・木村美智代)

はじめに行われたのは、ローテーション訓練。応急救護コーナー、初期消火コーナー、体験コーナーをそれぞれ30分ずつ体験して回る訓練です。AEDの使用方法を学びました。訓練参加者は、「胸骨圧迫は、想像以上に強い力が必要なので、実際に人に施すとなると少し怖いが、AEDの使用方法も学んだので、有事の際に役に立てる嬉しい」と話していました。

初期消火コーナーでは、消火器やスタンダードパイプを使用した放水体験、体験コーナーでは、火災発生時の発煙を体験できる「煙ハウス」や、重量物を

9時から行われた開会式では、小山台一丁目東町会の石津会長の司会のもと、小山一丁目町会の戸田会長より「地域の皆様の連携を一層強化する目的で臨んで頂くことで、より実践的な訓練になると思われます」と訓練開始宣言がなされ、訓練はスタートしました。

荏原第一地区1000人が参加

持ち上げることができます。(ジャッキ)の体験などを行いました。その他にも、親子で楽しめるコ

ナーが設けられ、消防車・救急車との記念撮影や、屋内で火災が発生した場合を臨場感たっぷりに再現したVR(バーチャルリアリティ)体験装置など、多くの子どもたちに体験しても

## 第188号

平成30年(2018)11月発行

## 発行・事務局

○荏原第一地域センター○

小山3-22-3(〒142-0062)

TEL 3786-2000

FAX 3786-5385



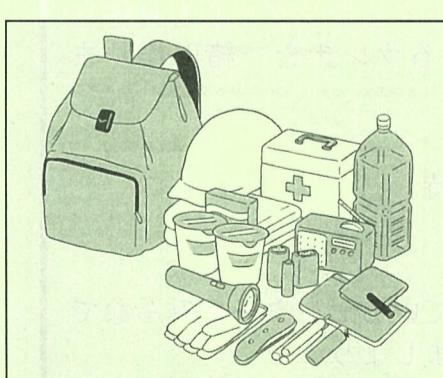
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 毛布
- 電池
- 衣類
- 救急箱
- ナイフ
- 現金
- 貯金通帳
- 印鑑
- ライター
- ロウソク
- ヘルメット
- 防災頭巾
- 軍手

## 防災☆ワンポイント

(東京都発行「東京防災」より)

### ●非常用持ち出し袋

避難した際、当面必要となる最小限の品を納めた袋が非常用持ち出し袋です。非常ににとって必要な物を考え、準備することが重要です。それらをリュックなどに入れ、玄関の近くや寝室、車の中、物置などに配置しておけば、家が倒壊しても持ち出すことができます。



- 哺乳瓶
- 食品
- 水
- インスタントラーメン
- 缶切

## 秋のミニ運動会賑わう

荏原第一地区委員会

【区内一斉防災訓練】  
・日時／12月9日(日)  
・会場／荏原第一中学校・荏原第六中学校・後地小学校・小山台小学校・スクエア荏原

会のほか、荏原消防署、荏原警察署、荏原消防団などの関係機関も参加し、総勢約100人の方々にご参加いただきました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

今年で4回目となるこの企画は、小学1~6年生を対象に実施するミニ運動会。今回は小山、小山台、後地小学校を中心とした子どもたち31名が参加しました。時刻は10時20分。6チームに分かれてゲームはスタートしました。今年の種目は、昨年度に引き続きハワイアンリレー、ハイカモン、クイズ、そして新たにスプリンターリレー、

終了後のアンケートでは、「楽しかった」「また参加したい!」という声をたくさんいたしました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

表彰式では、1位から最下位まですべてのチームに賞品が贈られました。最後に各チームで賞品を分け合い、今日の楽しかった思い出とたくさんのおみやげを手にし、嬉しそうに笑みを浮かべる子どもたちの姿に、企画・運営の地区委員も一安心でした。



「ハイカモン」での様子

(事務局)